

決議案第1号

令和2年3月12日

木古内町議会
議長 又 地 信 也 様

提出者 木古内町議会議員 廣瀬 雅一
賛成者 木古内町議会議員 平野 武志
賛成者 木古内町議会議員 手塚 昌宏

「民族共生の未来を切り開く」決議（案）

上記の決議案を会議規則第14条第1項及び第2項の規定により、別紙のとおり提出する。

「民族共生の未来を切り開く」決議（案）

アイヌ文化の復興・発展の拠点としてウポポイ（民族共生象徴空間）が北海道白老町ポロト湖畔に、4月24日誕生する。

先住民族アイヌを主題とした日本初の「国立アイヌ民族博物館」と「国立民族共生公園」等からなるこの施設は、国では年間来場者100万人の目標を掲げ、道内においては官民一体となって誘客活動に取り組んでおり、道内各地のアイヌ文化振興の取り組みや食・観光等の地域の多様な魅力とつなげることにより、国内外への総合的な情報発信の強化となり、国民理解の促進が大きく期待される。

また、北海道を訪れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化など相乗効果も期待されるところである。

よって、木古内町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、木古内町民の協力を得て「民族共生の未来を切り開く」決意をここに表明する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、提出する。

2020年 3月12日

北海道上磯郡木古内町議会
議長 又 地 信 也